

Environment of Kitakyushu City 2013 / contents

004 はじめに

- 004 1. 北九州市の環境行政のあゆみ

006 特集

- 006 1. 響灘エコフロンティアパーク
007 2. 北九州スマートコミュニティ創造事業
008 3. 海外水ビジネスの推進
009 4. インドネシア・スラバヤ市へのグリーンシティ輸出
010 5. 微小粒子状物質(PM2.5)について
011 6. 災害廃棄物の受入れに関する取組

012 第1章 北九州市民環境力の 持続的な発展

012 第1節 環境活動と 地域コミュニティ活性化の好循環

- 012 1. 環境活動を行う市民・市民団体への支援・助成
013 2. 環境活動に関する各種表彰
014 3. 菜の花を通じた環境学習

015 第2節 優れた環境人財の育成

- 015 1. 北九州環境みらい学習システムの推進
016 2. 環境ミュージアムを拠点とした環境学習の推進
016 3. 北九州子どもエコクラブ活動の推進
016 4. 環境教育副読本による環境学習の推進
017 5. 環境修学旅行の取組
018 6. 環境学習サポーター
018 7. 「持続可能な開発のための教育(ESD)」の推進
019 8. 北九州市環境首都検定の実施

021 第3節 環境情報の共有と発信

- 021 1. 北九州エコライフステージ
022 2. 世界の環境首都創造に向けた情報発信
022 3. 低炭素社会の実現に向けた広報戦略
023 4. あらゆる主体による環境政策への参加の推進
023 5. 環境情報の収集・整備・提供

025 第4節 国際的な協働・ビジネスの推進

- 025 1. アジアの人材育成拠点形成
025 2. 諸外国との環境協力実績
027 3. アジア低炭素化センター
029 4. 関係機関との連携
032 トピックス
032 5. ウォータープラザ北九州

034 第2章 世界にひろげる 低炭素社会づくりの推進

034 第1節 北九州市環境モデル都市行動計画の推進

- 034 1. 北九州市環境モデル都市行動計画の概要
037 2. 市域の温室効果ガス総排出量

038 第2節 環境未来都市と総合特区制度を活用した まちづくり

- 038 1. 北九州市環境未来都市
039 2. グリーンアジア国際戦略総合特区
～ 今後の展開 ～

040 第3節 低炭素社会を支える ストック型社会への転換

- 040 1. 紫川エコリバー構想の推進
041 2. 城野ゼロ・カーボン先進街区形成事業
041 3. ヒートアイランド対策
042 4. 自動車環境対策の推進
044 5. 北九州市環境首都総合交通戦略の推進
045 6. モーダルシフトの推進
046 7. 環境に配慮した都市空間の形成
047 8. 住宅分野でのCO₂排出量削減に向けた取組
047 9. ESCO 事業の普及促進
048 10. CASBEE 北九州の普及促進

049 第4節 低炭素化に貢献する産業クラスターの構築

- 049 1. 北九州市環境産業推進会議
050 2. 北九州水素タウン構想
051 3. 中小企業省エネ設備導入促進事業
051 4. 環境・エネルギー技術革新企業集積特別助成金
052 5. 産学連携による技術開発の推進
052 6. 市役所の二酸化炭素総排出量
053 7. 北九州市節電推進本部
054 8. 市役所の地球温暖化対策
056 9. 市営住宅の環境対策
056 10. 学校施設太陽光発電導入事業

057 第5節 次世代エネルギー拠点の総合的な形成

- 057 1. 北九州市地域エネルギー政策
057 2. 北九州次世代エネルギーパーク
059 3. 再生可能エネルギーへの取組
060 4. 太陽光発電等への補助金交付事業
061 5. グリーン電力証書

062 第3章 未来につなげる 循環型社会づくりの推進

062 第1節 最適な「地域循環圏」の構築

- 062 1. ごみの減量化・資源化の取組
064 2. 北九州市民環境パスポート(カンパス)事業
065 3. ごみ処理の現況
072 4. ごみ処理経費
073 5. 北九州市建設リサイクル資材認定制度
074 6. 産業廃棄物の適正処理の推進

076 第2節 環境産業拠点都市の形成

- 076 1. 北九州エコタウン事業
079 2. 北九州エコプレミアム産業創造事業
080 3. 九州環境技術創造道場
080 4. エコアクション21の認証・登録の支援
080 5. 環境未来技術開発助成事業
080 6. 小型電子機器等の再資源化促進事業
081 7. 家庭系廃食用油回収事業
082 8. 北九州エコタウン事業のPR
082 9. 今後の取組
083 10. ごみの減量化・資源化に関する啓発
083 11. 地産地消の推進

084 第4章 豊かさを支える 生物多様性保全の推進と 快適な生活環境の確保

084 第1節 生物多様性を大切にしまちづくり

- 084 1. 自然環境の現況
084 2. 重要種の確認
084 3. 「曽根干潟保全・利用計画」の策定と実施
085 4. 北九州市生物多様性戦略の推進
085 5. 響灘・鳥がさえずる緑の回廊創成基本構想
087 6. 環境首都100万本植樹プロジェクト
087 7. 自然環境保全活動支援事業
088 8. 自然環境の保全と都市部の緑の創出
093 9. 親しみのある河川の整備
095 10. 臨海部の整備
098 11. 里地里山の保全と利用
098 12. 自然とのふれあい講座の開催

100 第2節 安心して暮らせる快適なまちづくり

- 100 1. 北九州市公害防止条例
100 2. 公害防止計画
101 3. 大気環境の保全
106 4. 水環境の保全
112 5. 土壌汚染対策
114 6. 騒音・振動対策
116 7. 化学物質対策
123 8. 悪臭対策
124 9. 環境科学研究所における検査・研究
126 10. 公害に関する苦情・要望
127 11. 公害健康被害の補償と予防

130 第3節 都市の資産(たから)を活かしたまちづくり

- 130 1. まち美化に関する啓発
131 2. 市民との協働による景観づくり
131 3. 歴史的建造物の保存と活用
132 4. モラル・マナーアップの推進

133 第4節 開発事業における環境配慮の推進

- 133 1. 環境影響評価制度
134 2. 北九州市環境配慮指針
134 3. 自然環境アドバイザー制度

136 資料編

136 環境行政の体制

- 136 1. 環境行政組織
138 2. 施設概要
140 3. 予算
142 4. 環境に関連する市の主な支援制度等

143 用語解説